

2006年5月21日 主日礼拝

司会	小田茂兄	荒瀬兄	森下兄
奏楽			
祈禱	川村師	多田兄	三好兄

使徒信条

賛美 聖歌425番 465番 (聖霊様あなたを求めます)

聖書 ルカによる福音書7章36～50節

音楽 北島 美佐子姉
ゴスペル・クルー

メッセージ 「ゆるされた者の人生」 倉知契副牧師

賛美 「明日はどんな日か」(献金)
主の祈り
祝 禱

「この女の罪はたとえ多くとも赦されている。それは、この女が多く愛したことからわかる。」
ルカ七の四十七 岩波聖書



石の枕

ミケランジェロは30代前半のころ、パチカンに壮大な墓を彫るために当時の法王ユリウス 世からローマに呼び寄せられたが、代わりに絵画を描くように依頼された。これはライバルたちが仕組んだ罠だったらしい。

しかし、ミケランジェロは、いったんその仕事を請け負うと、不屈の精神で創作に専念し、400人以上の人物と創世記の9つの場面を描いた。

彼は4年もの間、仰向けの姿勢でシステナ礼拝堂の天井に絵を描き続けた。そのために、視力は衰え、肉体はボロボロになった。彼はこう語っている。

「拷問のような4年間の末、実物大より大きい400人以上の人物を描いた結果、私は預言者エレミヤのように年老いて疲労困ぱいした。当時まだ37才だったが、年老いた私の姿を見て、友人でさへそれが私だとは分からなかったほどだ」

彼の傑作はヨーロッパ絵画のその後の歴史を永久に変えたというのが、美術史家たちの見解である。

彼の才能がこの素晴らしい作品を生み出したことは間違いないが、最後までやり通すという不屈の精神がなかったなら、これほどの影響を及ぼすことはできなかったであろう。彼の不屈の精神は、絵画の全体を見通す視野の広さと細部にまでこだわる注意力の両方に表れている。誰も注意を払わないような暗い隅々までなぜそんなに丹念に仕上げているのか、とたずねられて、ミケランジェロは次のように答えたという。「神様がご覧になるからだ」

大川牧師が大切にしている聖句の一つを紹介します。「主の目はあまねく全地を行きめぐり、自分に向かって心を全うする者のために力をあらわされる。」(歴代誌下16の9)。 あなたの聖書にも赤線を引いてください。

「神様がご覧になっておられる」ことを、意識しながら、どんな小さなご奉仕もさせていただくことは、素晴らしいことであり、恵まれることですね。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヨハネ8章～10章 Bコース:歴代誌上3章～22章

【大和ニュース】

- ・ 大川牧師と岡村師は、本日、コロラドスプリングスで聖務中です。明後日帰国。
- ・ 本日、入門、青、学、囲碁、GM、ジョイ、ルツコスモス、ハンナ、SS教師会、送会等あり。
- ・ 宴会礼拝は4時から。説教は山本補教師。どなたでもどうぞ。
- ・ 特別聖会は、金曜夜8時。講師は崔建鎬師と忠武教会合唱。水曜夜はこれに合流(木曜朝10時半の祈禱会は、予定通り。説教は武井先生)
- ・ 日韓交流サッカー試合は、金曜と土曜になされます。詳しくは掲示板。担当は坪井師。
- ・ 伝道礼拝は、火曜夜2時～3時。説教は小崎副牧師「知って得する法則」
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半～8時40分。説教はT.D. Jakes 師(FMラジオ持参)。
- ・ 「VIP武蔵小杉」は明晩7時。ホテルザエルシにて。詳しくは掲示板。
- ・ 来週の日曜礼拝は第1と第2は大川牧師。第3はSung師(忠武教会主任牧師)
来週はシャローム館でのランチがありません。
- ・ 来週の宴会メニューは、福音漫才(滝山兄弟)、クリエイティブサイン、小説教は倉知師。